

## 芸術の秋！六本木ヒルズ展望台で“お絵かき”を楽しもう！

# お絵かきの祭典『pixiv 祭』<sup>ピクシブまつり</sup>コラボレーション企画 「チームラボ」プロデュースのお絵かきイベントを多数開催 コラボレーションカフェも登場

開催期間：10月25日(土)～11月24日(月・祝)

六本木ヒルズ展望台 東京シティビューは、10月25日(土)～11月24日(月・祝)に開催する今秋の目玉イベント「pixiv(ピクシブ)祭」とのコラボレーション企画として、メディア・アートの最前線で活躍する東京ウルトラテクノロジスト集団「チームラボ」(東京)が手がけた特別イベントを多数開催いたします。

この春夏に好評を博した「星空カフェ」、「ピカチュウカフェ」に引き続き、展望回廊内に位置するカフェ「マドラウンジ スパイス」では、『お絵かき処 ピクシブ食堂』をオープンいたします。また、展望回廊内では、上海金融環球中心(SWFC)の展望台をはじめ、各地で大人気の「お絵かき水族館」や「お絵かきタウン」の新シリーズ『お絵かきピープル』や、アニメやゲームのヴァーチャルな空間に入り込みコスプレ動画を撮影できる「Cure Studio」の新作『Cure Studio pixiv 祭バージョン』を展示いたします。



『Cure Studio pixiv 祭バージョン』(イメージ)



『お絵かきピープル』(イメージ)

### お絵かき処 ピクシブ食堂

店内の装飾は、メディア・アートの最前線で活躍するチームラボがデザイン。チームラボが手掛けたpixiv本社の内装デザインを、六本木ヒルズ展望台に「ピクシブ食堂」として再現します。「ピクシブ食堂」では、pixivサイトにユーザーから投稿されたイラストの中から人気作品を再現したオリジナルメニューが登場。また、店内にあるテーブルにはお絵かきができたり、デジタルイラストの道具である最新のペンタブレットや、アナログ画材が試せるコーナーも設置します。



### お絵かきピープル

上海金融環球中心(SWFC)の展望台をはじめ、各地で大人気の「お絵かき水族館」や「お絵かきタウン」の新シリーズ『お絵かきピープル』が登場。自分の描いた人の絵が3Dになって動き出す不思議な世界と非日常体験をお楽しみいただけます。

### Cure Studio pixiv 祭バージョン

アニメやゲームのヴァーチャル空間にリアルタイムに入り込み、自分の好きなキャラクターになりきって、踊ってみたり、ポーズやセリフを決めたり、その場を楽しみながら動画撮影が出来るスタジオ「Cure Studio」の新作『Cure Studio pixiv 祭バージョン』が登場。ヴァーチャルな世界に入るのももちろんの事、空間の中でペンキを使って自由に遊ぶことができます。

東京シティビューでは、芸術の秋に親子で、友人同士で、カップルでお絵かきの面白さをお楽しみください。

※詳細は pixiv 祭公式サイト(<http://matsuri.pixiv.net/>)で順次公開いたします。

## お絵かき処 ピクシブ食堂

### 【特徴】

1. 店内の装飾は、チームラボがデザイン。  
チームラボが手掛けた pixiv 本社オフィスの内装デザインを六本木ヒルズ展望台に「ピクシブ食堂」として再現。オフィスにある 250m のワークデスクを、pixiv 祭バージョンとしてダンボールで制作。
2. pixiv サイトにユーザーから投稿されたイラストの中から人気作品を再現したオリジナルメニューが登場。
3. 店内にあるテーブル(ダンボール製の天板)にはお絵かきが可能。
4. デジタルイラストの道具である最新のペンタブレットや、アナログ画材が試せるコーナーが登場。
5. イラストレーターによるお絵かきのワークショップを開催



### 【開催概要】

名称：お絵かき処 ピクシブ食堂

日時：2014年10月25日(土)～11月24日(月・祝) 11:00～23:00

場所：東京シティビュー内「マドラウンジ スパイス」(六本木ヒルズ森タワー52階)

入場料：無料(但し、東京シティビューの入場料(一般 1,500円)が必要)

### 【フード・ドリンク メニュー(一部)】

[pixiv 食堂オリジナル]



#### もふもふひよこパフェ

pixiv「なにこれかわいい」タグでも人気の動物シリーズからアイデアを得て、オリジナルパフェを作成。カップの中には 16羽のひよこ(マドレーヌ)が詰まっています。  
¥1,100(税込)



#### レインボーポンチ

虹をイメージした色とりどりのゼリーを宝石のようにちりばめた、見ているだけで幸せになるようなデザート。  
¥800(税込)

[pixiv 投稿作品を完全再現!]



#### イチゴかけご飯

牛乳と砂糖で炊き上げたご飯に、温かい苺ソースをトッピングした摩訶不思議な新感覚デザート?  
¥700(税込)

[作家コラボレーション]



#### しりもとカレー

pixivで人気の作家しりもさんの作品とコラボレーションしたカレー。  
¥900(税込)

## お絵かきピープル

### 【特徴】

1. 上海金融環球中心(SWFC)の展望台をはじめ、各地で大人気の「お絵かき水族館」や「お絵かきタウン」の新シリーズです。
2. 用意された紙に自由に人の絵を描くと、目の前の大きな広場に 3D の人の絵が出現し動き出す。
3. 出現した 3D の人の絵は、触ることができ、命を持ったかのように、様々なアクションをしてくれます。

### 【開催概要】

名称：お絵かきピープル

日時：2014年10月25日(土)～11月24日(月・祝) 10:00～23:00

場所：東京シティビュー内 スカイギャラリー2(六本木ヒルズ森タワー52階)

入場料：無料(但し、東京シティビューの入場料(一般 1,500円)が必要)



『お絵かきピープル』(イメージ)

## Cure Studio pixiv 祭バージョン

### 【特徴】

1. 三次元のヴァーチャル空間の中に入り込んでコスプレ動画を撮影出来るスタジオ「CureStudio」の pixiv 祭バージョン。
2. アニメやゲームのヴァーチャル空間にリアルタイムに入り込み、自分の好きなキャラクターになりきって、踊ってみたり、ポーズやセリフを決めたり、その場を楽しみながら動画撮影が可能。(空間の中でペンキを使って自由に遊ぶことも可能。)

### 【開催概要】

名 称 : Cure Studio pixiv 祭バージョン

日 時 : 2014 年 10 月 25 日(土)～11 月 24 日(月・祝) 10:00～23:00

場 所 : 東京シティビュー内 サンセットカフェ(六本木ヒルズ森タワー52 階)

入 場 料 : 無料(但し、東京シティビューの入場料(一般 1,500 円)が必要)



『Cure Studio pixiv 祭バージョン』(イメージ)

<協力>

Cure <http://curecos.com/> /WorldCosplay <http://worldcosplay.net/>

#### ■チームラボアーキテクトとは

東京から活動するデジタルと空間を共存させるための集団。画面の中だけだったデジタルを、空間そのものを使って体感できる空間をつくることで、デジタルとリアルがあいまいに共存する、空間デザインを行う。

<http://www.team-lab.net/tag/officedesign>

#### ■チームラボとは

プログラマ・エンジニア(UI エンジニア、DB エンジニア、ネットワークエンジニア、ハードウェアエンジニア、コンピュータビジョンエンジニア、ソフトウェアアーキテクト)、数学者、建築家、CG アニメーター、Web デザイナー、グラフィックデザイナー、絵師、編集者など、スペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。サイエンス・テクノロジー・アート・デザインの境界線を曖昧にしながら活動中。

主な実績として、カイカイキキギャラリー台北(台湾)で『生きる』展開催(2011)。『LAVAL VIRTUAL』(フランス)にて「世界はこんなにもやさしく、うつくしい」が建築・芸術・文化賞を受賞(2012)。国立台湾美術館(台湾)にてチームラボ「We are the Future」展を開催(2012)。『シンガポールビエンナーレ 2013』にて、「秩序がなくともピースは成り立つ」を展示(2013～2014 年)。「チームラボと佐賀 巡る! 巡り巡って 巡る展」(佐賀)を開催(2014)。東京駅の商業施設「KITTE」にて、新作「時に咲く花」を常設展示(2014～)。『Art Basel - Hong Kong』(香港)にて、「増殖する生命 - Gold」を展示(2014)。Pace Gallery(アメリカ・ニューヨーク)にて『teamLab: Ultra Subjective Space』を開催、デジタルアート作品 6 作品を展示(2014)。『香川ウォーターフロント・フェスティバル』など香川県内 3 会場で、ショーとデジタルアート作品を展示する『チームラボと香川 夏のデジタルアート祭り』を開催(2014)。東京都現代美術館(東京)にて人工衛星の実物大模型に高さ 19m の滝をプロジェクトマッピングする「憑依する滝、人工衛星の重力」を発表(2014)。、Pace Gallery(北京)のグループ展『We Love Video This Summer』に参加(2014)。「秩序がなくともピースは成り立つ」が『アルス・エレクトロニカ』にて、Interactive Art 部門の Honorary Mention(入選)を受賞(2014)。

『チームラボって、何者?』がマガジンハウスより刊行(2013 年 12 月 19 日)。

現在、グッチ新宿(東京)にて、新作「Infinity of Flowers」を展示(9 月 13 日～9 月 28 日)。ハウステンボス(長崎)のイベント『秋の光の王国』にて新作「呼応する木々」を発表(9 月 13 日～10 月 30 日)。

今後の予定として、『国東半島芸術祭』(大分)にて、新作「花と人、コントロールできないけれども、共に生きる - Kunisaki Peninsula」を発表(10 月 4 日～11 月 30 日)、『Garden of Unearthly Delights: Works by Ikeda, Tenmyouya & teamLab』(アメリカ/ニューヨーク)で新作含む 5 作品を展示(10 月 10 日～2015 年 1 月 11 日)、など。

チームラボ株式会社 <http://www.team-lab.com/> /チームラボ作品紹介 <http://www.team-lab.net/>

